

## 日本国際政治学会 2010 年度研究大会のご案内

初秋の候、会員各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度の日本国際政治学会研究大会を下記の通り、札幌コンベンションセンターにて開催いたします。

今回の大会の共通論題ではいわゆる「密約」問題について討論が行われるほか、エズラ・ボーゲル先生をお招きして、冷戦時の同盟に関する国際部会も開催される予定です。恒例の日韓合同部会でも日米・日韓同盟が再検討されます。またすっかりおなじみになりました市民公開講座では、国際関係論における NGO 研究と題して、最新の研究成果が一般市民にわかりやすい形で提供されると期待しております。それでは皆様のお越しを心よりお待ちしております。

なお、下記のプログラムは 8 月 16 日現在の暫定的なものであり、確定版プログラムでないことをご了承ください。

2010 年 9 月 1 日

財団法人日本国際政治学会理事長

田中明彦

### 記

日時：2010 年 10 月 29 日（金）～ 10 月 31 日（日）

会場：札幌コンベンションセンター

〒003-0006 札幌市白石区東札幌 6 条 1-1-1

電話：011-817-1010

URL：<http://www.sora-scc.jp/>

### 2010 年度大会 共通論題・部会プログラム

---

10 月 29 日（金）

---

受付開始 12:30

29 日（金）午後の部会 13:00～15:30

#### 部会 1 「経済大国化」と日本外交の新局面

司会：五百旗頭真（防衛大学校）

報告：井上正也（香川大学）

「日本政府の 1970 年代アジア秩序構想」

中島琢磨（西南女学院大学／日本学術振興会）

「沖縄返還と日米安全保障関係の新展開」

白鳥潤一郎（慶應義塾大学）

「第一次石油危機における日本外交・再考」

討論：河野康子（法政大学）

潘 亮（筑波大学）

## 部会2 比較のなかの「併合」経験

司会：等松春夫（防衛大学校）

報告：上田知亮（京都光華女子大学）

「イギリスのインド併合を当事者はどう観たか」

奈良岡聰智（京都大学）

「イギリスから見た韓国併合」

梶原克彦（愛媛大学）

「大戦間期オーストリアと独逸合邦問題」

討論：君塚直隆（神奈川県立外語短期大学）

河原祐馬（岡山大学）

## 部会3 地域安全保障構造をめぐる新たな潮流

司会：福島安紀子（国際交流基金）

報告：坪内 淳（山梨大学）

「地域安全保障の新たな分析枠組の可能性」

浦部浩之（獨協大学）

「米州における地域安全保障構造の変化—ラテンアメリカ諸国による対米自立の模索」（仮題）

望月克哉（アジア経済研究所）

「アフリカにおける新たな地域安全保障構造」

討論：添谷芳秀（慶應義塾大学）

鶴岡路人（防衛研究所）

## 部会4 地域からの帝国論—比較史と現在

司会：林 忠行（北海道大学）

報告：岡本隆司（京都府立大学）

『主権』の形成—20世紀初の中国とチベット・モンゴル」

森まり子（東京大学）

「民族自治から主権国家へ—帝国解体期のシオニズム運動における民族分離主義の変容 1881 - 1948」

宇山智彦（北海道大学）

「グレートゲーム再考—中央アジアにとっての帝国間競争の意味」

討論：川島 真（東京大学）

#### 部会 5 仲間作りの国際政治学

司会：猪口 孝（新潟県立大学）

報告：樋渡展洋（東京大学）

「世界不況下の経済政策協調の国際的・国内的基礎」

太田 宏（早稲田大学）

「国際環境における連携と制度選択」（仮題）

毛利勝彦（国際基督教大学）

「国際貿易における協調と制度共生」

討論：山本吉宣（青山学院大学）

大芝 亮（一橋大学）

羽場久美子（青山学院大学）

分科会セッション A（15:45～17:15）別掲

分科会セッション B（17:30～19:30）別掲

---

10月30日（土）

受付開始 9:00

30日（土）午前の部会 9:30～12:00

#### 部会 6 Cold War Alliances : East and West

Moderator : David Wolff (Hokkaido University)

Special Invitation Speaker : Ezra Vogel (Harvard University)

“Deng Xiaoping and New Alliances, 1978 - 1989”

Speakers : Vojtech Mastny (National Security Archive)

“The Ending of the Cold War and Its Alliances : How Much Did They Matter?”

Yasuhiro Izumikawa (Chuo University)

“Statecraft, Balance of Power Theory, and Alliance Politics in Cold War East Asia”

Discussant : Futoshi Shibayama (Kwansei Gakuin University)

#### 部会 7 国際制度分析の再考

司会：篠原初枝（早稲田大学）

報告：内記香子（大阪大学）

「ソフトロー研究の現在—ソフトローの選択、影響の仕方、実効性の観点から」

三浦 聡（名古屋大学）

「グローバル企業市民の構成—制度起業家と制度的フィールド」（仮題）

足立研幾（立命館大学）

「対抗レジーム間の調整に関する一考察」

討論：河野 勝（早稲田大学）

山田 敦（一橋大学）

## 部会 8 地域主義の展開と国家主権の変容

司会：菊池 努（青山学院大学）

報告：坂井一成（神戸大学）

「EU 統合下での地域の形と国家主権の位相」

鈴木早苗（アジア経済研究所）

「ASEAN における国家主権の尊重と民主主義の推進」（仮題）

阪本拓人（東京大学）

「脆弱な国家の『地域主義』—アフリカの角における国家主権と地域協調」（仮題）

討論：遠藤 貢（東京大学）

八十田博人（共立女子大学）

## 部会 9 リスボン条約発効に至る道

司会：吉武信彦（高崎経済大学）

報告：田中俊郎（慶應義塾大学）

「ニース条約からリスボン条約へ」

小久保康之（東洋英和女学院大学）

「アイルランドのリスボン条約批准プロセス」

矢田部順二（広島修道大学）

「チェコ共和国にとってのリスボン条約」（仮題）

渡邊啓貴（東京外国語大学）

「リスボン条約とフランス」

討論：森井裕一（東京大学）

## 部会 10 「新しい ASEAN」の政治—その理念と現実

司会：田村慶子（北九州市立大学）

報告：勝間田弘（早稲田大学）

「規範とリーダーシップ—なぜ ASEAN は、東アジア共同体づくりを主導できる

のか？」

五十嵐誠一（千葉大学）

「ASEAN 共同体形成におけるトランスナショナルな市民社会の地平」

臼井陽一郎（新潟国際情報大学）

「ASEAN 共同体の形成と持続可能な発展の言説—EU との比較を通じて」

討論：須藤季夫（南山大学）

首藤もと子（筑波大学）

#### 部会 11 平和構築と治安部門改革（SSR）—安全保障と開発の相克

司会：星野俊也（大阪大学）

報告：吉崎知典（防衛研究所）

「安全保障から見た治安部門改革」

藤重博美（法政大学）

「開発から見た治安部門改革」

上杉勇司（広島大学）

「平和構築における治安部門改革（SSR）の理論と現実—包括的アプローチと段階的アプローチの相克」

討論：青井千由紀（青山学院大学）

橋本敬市（国際協力機構）

#### 部会 12 U.S. Bilateral Alliances in East Asia 【日韓合同部会】

Moderator : Kim Euikon (Inha University : President of the Korean Association of International Studies)

Speakers : Cho Yun Young (Chung-ang University)

“R.O.K - U.S. Alliance”

Chikako Kawakatsu Ueki (Waseda University)

“U.S. - Japan Alliance at 50 : Achievements and Challenges”

Discussants : Kim Seokwoo (University of Seoul)

Masaaki Gabe (University of the Ryukyus)

分科会セッション C (13:30~15:10) 別掲

総会 15:10~15:40 大ホール

**共通論題 「密約」問題—外務省有識者委員会の報告書をめぐって**

15:40～18:30 大ホール

司会：久保文明（東京大学）

報告：北岡伸一（東京大学）『密約』の政治力学

佐々木卓也（立教大学）「アメリカの世界戦略と日本」

坂元一哉（大阪大学）「安保条約と事前協議—『密約』とは何か」

春名幹男（名古屋大学）「朝鮮半島有事の米軍出撃に関する密約に関して」

河野康子（法政大学）「沖縄の核再持込みに関する合意について」

波多野澄雄（筑波大学）①「『密約』調査と外交記録の公開」

②「沖縄返還と『議論の要約』について」

討論：我部政明（琉球大学）

滝田賢治（中央大学）

懇親会 <時間 19:00～20:30> 大ホール

---

10月31日（日）

---

受付開始 9:00

分科会セッション D（9:30～11:00）別掲

分科会セッション E（11:15～12:45）別掲

31日（日）午後の部会 14:00～16:30

**部会 13 1950 - 60年代アジア国際秩序と国際援助計画—コロンボ・プランを中心に**

司会：菅 英輝（西南女学院大学）

報告：秋田 茂（大阪大学）

「コロンボ・プランの変容とスターリング圏—1950年代後半～60年代初頭」

吉田 修（広島大学）

「開発援助のはじまり—インド、コロンボ・プラン、世界銀行」

山口育人（帝京大学短期大学）

「戦後アジア政治・経済秩序の展開と極東アジア経済委員会（ECAFE）

1947 - 1965年」

波多野澄雄（筑波大学）

「コロンボ・プランと日本—1960年東京協議委員会を中心に」

討論：宮城大蔵（上智大学）  
平野克己（アジア経済研究所）

#### 部会 14 日本におけるリアリズムの伝統とその足跡

司会：猪口邦子（参議院議員）  
報告：土山實男（青山学院大学）  
「国際政治理論から見た日本のリアリズム」（仮題）  
中西 寛（京都大学）  
「ヨーロッパの知的伝統と日本のリアリズム—高坂正堯の場合」  
納家政嗣（青山学院大学）  
「日本の戦後体制と現実主義『思想』」（仮題）  
討論：藤原帰一（東京大学）  
岡垣知子（防衛研究所）

#### 部会 15 ユーラシア地域大国の安全保障戦略

司会：石井 明（東京大学）  
報告：中野潤三（鈴鹿国際大学）  
「『多極世界』の中のロシア」  
毛利亜樹（同志社大学）  
「拡大する中国の戦略的空間—海洋安全保障を中心に」  
伊豆山真理（防衛研究所）  
「インド軍の国際的活動—グローバルな役割分担を求めて」  
討論：斎藤元秀（杏林大学）  
高木誠一郎（青山学院大学）  
広瀬崇子（専修大学）

#### 部会 16 国際関係論（国際政治学）における NGO 研究—現状と課題を中心に

【兼・市民公開講座】

司会：大島美穂（津田塾大学）  
報告：阪口 功（学習院大学）  
「日本のソフトパワーと環境外交—ローカル環境主義と NGO の役割」  
林 明仁（東京大学）  
「NGO によるアドボカシーとネットワークの内的環境—軍縮・軍備管理領域の  
NGO を事例に」  
金 敬黙（中京大学）  
「なぜ反戦運動は戦争を止めることができないのか—社会運動と NGO が抱く動機、

用いる戦略、そしてインパクトの比較」

討論：船田クラークセンさやか（東京外国語大学）

高柳彰夫（フェリス女学院大学）

#### 部会 17 国際関係研究の新たな潮流（自由論題部会）

司会：遠藤 乾（北海道大学）

報告：塚田鉄也（京都大学）

「ヨーロッパの構築における他者としてのアメリカーEUの正当化の危機との関連から」

片柳真理（国際協力機構）

「平和構築における選挙と帰還の関連に関する考察ーボスニア・ヘルツェゴビナを例に」

佐藤尚平（オックスフォード大学）

「帝国主義と主権国家体制の変容ーイギリス帝国と『中東』の創造を手がかりに」

劉 仙姫（京都大学）

「朴正熙の朝鮮半島における平和体制構築構想」

討論：児玉昌己（久留米大学）

月村太郎（同志社大学）

松尾昌樹（宇都宮大学）

李 鍾元（立教大学）



## 日本国際政治学会 2010 年度研究大会分科会プログラム

### ◆ 10月29日（金）

#### 分科会セッションA（15：45～17：15）

##### A-1 日本外交史 I 責任者 庄司潤一郎（防衛研究所）

テーマ 戦争と対外認識

司会 小谷賢（防衛研究所）

報告 関誠（帝塚山大学）

「日清戦争以前の日本陸海軍の対外認識」

菅原健志（英国イースト・アングリア大学）

「イギリスの対日評価と日本の対英軍事支援問題―日露戦争から第一次世界大戦まで」

討論 森田吉彦（帝京大学）

等松春夫（防衛大学校）

##### A-2 欧州国際政治史・欧州研究 I 責任者 鈴木一人（北海道大学）

テーマ 欧州統合の構成主義的分析

司会 臼井陽一郎（新潟国際情報大学）

報告 東野篤子（筑波大学）

「トルコの EU 加盟プロセスをめぐる規範的アプローチの再検討」

中川洋一（ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ・フランクフルト大学）

「21世紀におけるドイツの対外安保政策上の『役割』と方向性の変容」

討論 臼井陽一郎（新潟国際情報大学）

##### A-3 東アジア I 責任者 星野昌裕（南山大学）

テーマ 現代韓国の政治と外交

司会 平岩俊司（関西学院大学）

報告 崔慶原（慶應義塾大学）

「1968年危機への対応と日韓安保協力の模索」

松田春香（大妻女子大学）

「米軍政下南朝鮮における朝鮮国防警備隊創設過程」

討論 李鍾元（立教大学）

李鐘國（東北亜歴史財団）

**A-4 東南アジア I** 責任者 高橋正樹 (新潟国際情報大学)

テーマ 自由論題

司会 高橋正樹 (新潟国際情報大学)

報告 永井均 (広島市立大学)

「フィリピンによる対日戦犯裁判と赦免 1947-1953 年」

青木まき (アジア経済研究所)

「グローバル化への対応としての地域協力タイによるインドシナ地域主義の意図と背景」

討論 高橋正樹 (新潟国際情報大学)

**A-5 理論と方法 I** 責任者 鈴木基史 (京都大学)

テーマ 国際紛争のゲーム理論分析

司会 鈴木基史 (京都大学)

報告 芝井 清久 (統計数理研究所)

「交渉分析における零和  $n+1$  人ゲームの概念と効用」

西館崇 (東京大学)

「1990 年代の朝鮮半島問題における日米韓の安全保障協力『両性の闘い』からの分析」

浜中新吾 (山形大学)

「紛争抑止と世論—進化ゲーム理論によるイスラエルの対レバノン政策の研究」

討論 鈴木基史 (京都大学)

**A-6 政策決定 I** 責任者 我部政明 (琉球大学)

テーマ 自由論題

司会 上村直樹 (広島市立大学)

報告 金ゼンマ (早稲田大学)

「日本と東アジア地域統合—FTA 政策決定過程分析から」

畠山京子 (関西外国語大学)

「日本の PKO 政策決定過程と国際規範の定着」

討論 上村直樹 (広島市立大学)

**分科会セッション A・B (15:45~19:30)**

**A・B-1 安全保障 I** 責任者 石川卓 (防衛大学校)

テーマ 安全保障の理論研究

司会 泉淳 (東京国際大学)

報告 福田潤一（東京大学）

「階層性と同盟政治—1951年から2001年までの米国の同盟関係を題材に」

中村覚（神戸大学）

「オムニバランス論の研究—『第三世界諸国』の勢力均衡パターンの理論的考察」

長谷川将規（湘南工科大学）

「経済安全保障—経済は安全保障にどのように利用されているのか」

討論 大芝亮（一橋大学）

林光（早稲田大学）

泉淳（東京国際大学）

**A・B-2 トランスナショナルⅠ・Ⅱ** 責任者 鎌田真弓（名古屋商科大学）

トランスナショナルⅠ

テーマ 国際関係における「境界」の問い直し

司会 飯笹佐代子（東北文化学園大学）

報告 川久保文紀（中央学院大学）

「国境のセキュライゼーション—米墨国境における動向を中心に」

竹内雅俊（高崎経済大学）

「新たな『文明の基準』論と『国境の引き直し』—冷戦以降の不承認論の展開を素材として」

討論 渡部淳（北海道文教大学）

トランスナショナルⅡ

テーマ グローバルな人の移動管理体制と地域統合

司会 飯笹佐代子（東北文化学園大学）

報告 岡部みどり（上智大学）

「人の移動の『マネジメント』をめぐるグローバル秩序とEU」

石井由香（立命館アジア太平洋大学）

「東南アジアにおける人の移動管理—ASEAN 地域統合と国家主権」

討論 八谷まち子（九州大学）

明石純一（筑波大学）

**分科会セッションB（17：30～19：30）**

**B-1 東アジア国際政治史Ⅰ** 責任者 家近亮子（敬愛大学）

テーマ 東アジア冷戦史の新断面

司会 川島真（東京大学）

報告 鹿錫俊（大東文化大学）

「『蒋介石日記』から見る旧日本軍人への処遇問題—大陸からの送還と台湾への招聘を事例として」

西田竜也（広島市立大学）

「東アジアにおける集団防衛同盟設立の可能性—西太平洋条約の経験から」

小林聡明（東京大学）

「沖縄返還とラジオ放送」

討論 石川誠人（立教大学）

川島真（東京大学）

## **B-2 欧州国際政治史・欧州研究Ⅱ** 責任者 鈴木一人（北海道大学）

テーマ 国際安全保障秩序の変動期におけるヨーロッパ

司会 小川浩之（東京大学）

報告 細田晴子（東京外国語大学）

「スペインの NATO 加盟への軌跡—中東紛争と地中海情勢を中心に（1953—82年）」

篠崎正郎（防衛大学校）

「英国の『スエズ以东』撤退政策、1968—75年」

細谷雄一（慶応義塾大学）

「『国際連合』の起源とイギリス外交、1941—45年—「大同盟」・戦後構想・世界秩序」

討論 水本義彦（二松学舎大学）

小川浩之（東京大学）

## **B-3 アメリカ政治外交Ⅰ** 責任者 菅英輝（西南女学院大学）

テーマ カーター政権とアジア

司会 村田晃嗣（同志社大学）

報告 清水文枝（明治大学）

「カーター政権期における対比政策—在比米軍基地協定改定交渉」

永田伸吾（金沢大学）

「カーター政権によるアメリカの『アジア回帰』—カンボジア国連代表権問題への対応を巡って」

討論 伊藤裕子（亜細亜大学）

## **B-4 東アジアⅡ** 責任者 星野昌裕（南山大学）

テーマ 現代中国の政治と外交

司会 下野寿子（北九州市立大学）

報告 海老原毅（富山高等専門学校）

「江沢民政権期における中国の対日政策と日中関係」

李彦銘（慶應義塾大学）

「小泉政権期における日本経済界の対中認識—『政冷経熱』現象に関する一考察」

諏訪一幸（静岡県立大学）

「中国の党国体制—その国家機構」

討論 小嶋華津子（筑波大学）

#### **B-5 理論と方法Ⅱ** 責任者 鈴木基史（京都大学）

テーマ グローバル公共財学の構築に向けて

司会 田所昌幸（慶應義塾大学）

報告 藤本茂（防衛大学校）

「グローバル公共財の理論」

石黒馨（神戸大学）

「グローバル公共財の政策」

瀬島誠（大阪国際大学）

「グローバル公共財のシミュレーション分析」

討論 竹内俊隆（大阪大学）

山本和也（早稲田大学）

#### **B-6 国際政治経済Ⅰ** 責任者 山田敦（一橋大学）

テーマ グローバル化と国内政治の連携・再編

司会 太田宏（早稲田大学）

報告 草野大希（埼玉大学）

「グローバル化の進展と民主化の停滞—民主化をめぐる『パワー』と『アイデア』の変化」

高木綾（二松学舎大学）

「金融のグローバル化と国家安全保障の優先順位—米国の対内直接投資の受け入れを事例として」

藤田泰昌（上智大学）

「日本国内の国際政治意識の変容—テキストマイニングによる多面的検証」

討論 沖村理史（島根県立大学）

#### **B-7 平和研究** 責任者 野崎孝弘（大阪経済法科大学）

テーマ グローバル・ガバナンスの文脈化と抵抗の可能性

司会 野崎孝弘（大阪経済法科大学）

報告 山口治男（神戸大学）

「地球環境ガバナンスへの『ローカルな』主体の回収とその功罪—インドネシアにおける森林法執行アプローチを事例として」

前田幸男（国際基督教大学）

「(ネオ)リベラルな世界秩序を支えるアメリカの刑務所—構造的・文化的・直接的暴力による一般的知性の活用」

討論 堀芳枝（恵泉女学園大学）

大津留（北川）智恵子（関西大学）

#### ◆ 10月30日（土）

#### 分科会セッションC（13：30～15：10）

##### C-1 東アジア国際政治史Ⅱ 責任者 家近亮子（敬愛大学）

テーマ 日中戦争拡大の要因—日中双方からの視点

司会 嵯峨隆（静岡県立大学）

報告 望月敏弘（東洋英和女学院大学）

「日中戦争の拡大—第二次上海事変と南京国民政府」

森靖夫（京都大学）

「日中戦争の拡大—速戦即決論と総力戦論」

討論 劉傑（早稲田大学）

家近亮子（敬愛大学）

##### C-2 欧州国際政治史・欧州研究Ⅲ 責任者 鈴木一人（北海道大学）

テーマ 欧州統合の「複数性」

司会 鈴木一人（北海道大学）

報告 遠藤乾（北海道大学）

「ヨーロッパ統合史のフロンティア」

板橋拓己（成蹊大学）

「『黒いヨーロッパ』—ヨーロッパ統合史とキリスト教保守主義」

黒田友哉（Cergy-Pontoise 大学）

「ヨーロッパ統合の裏側で—脱植民地化の中のユーラフリカ」

討論：大竹弘二（南山大学）

##### C-3 アメリカ政治外交Ⅱ 責任者 菅英輝（西南女学院大学）

テーマ アメリカ合衆国とサイバーセキュリティ

司会 滝田賢治（中央大学）

報告 土屋大洋（慶應義塾大学）

「米国におけるサイバーセキュリティ対策の進展とその背景」

討論 浅野亮（同志社大学）

坪内淳（山梨大学）

#### C-4 ロシア東欧 責任者 中野潤三（鈴鹿国際大学）

テーマ 自由論題

司会 中野潤三（鈴鹿国際大学）

報告 西住祐亮（中央大学）

「チェチェン紛争とアメリカ『介入推進勢力』の政治活動とその意義・限界」

佐藤圭史（北海道大学）

「ユーラシア空間における『破綻国家』と『非承認国家』問題の再検証—グルジア、モルドヴァ、アゼルバイジャンのケースを中心に」

岡田美保（日本国際問題研究所）

「ロシアの脅威認識とユーラシアの安全保障—軍備管理の可能性と限界」

討論 廣瀬陽子（慶應義塾大学）

兵頭慎治（防衛研究所）

#### C-5 アフリカ 責任者 遠藤貢（東京大学）

テーマ 紛争と民主化

司会 遠藤貢（東京大学）

報告 津田みわ（アジア経済研究所）

「ケニアにおける『2007年選挙後暴力』」

佐藤章（アジア経済研究所）

「コートディヴォワールの有権者登録論争」

討論 佐藤誠（立命館大学）

#### C-6 安全保障Ⅱ 責任者 石川卓（防衛大学校）

テーマ 1980年代における日米安保のグローバル化

司会 石川卓（防衛大学校）

報告 道下徳成（政策研究大学院大学）

「米国の『海洋戦略』と日本のグローバル・コミットメント」

瀬川高央（北海道大学）

「核軍縮交渉における日米協力—INF グローバル・ゼロと核抑止の維持」

討論 神谷万丈 (防衛大学校)  
田所昌幸 (慶應義塾大学)

**C-7 国際政治経済Ⅱ** 責任者 山田敦 (一橋大学)

テーマ G8 サミットにおける多国間外交

司会 山田敦 (一橋大学)

報告 猪口孝 (新潟県立大学)

「G8—失樂園？」

信田智人 (国際大学)

「G8洞爺湖サミットにおける議長国としての日本のリーダーシップ—気候変動問題を  
を中心に」

鈴木均 (新潟県立大学)

「欧州統合史における多国間外交の経験蓄積とサミット誕生の歴史—日 EC 貿易摩擦  
を題材として」

討論 小倉和夫 (国際交流基金)

**C-8 政策決定Ⅱ** 責任者 我部政明 (琉球大学)

テーマ 密約をめぐる日米関係

司会 石井修 (一橋大学)

報告 信夫隆司 (日本大学)

「若泉敬と沖縄核密約」

菅英輝 (西南女学院大学)

「世論と日米『核密約』」

太田昌克 (共同通信社)

「『同盟管理政策』としての日米核密約」

討論 なし

**C-9 トランスナショナルⅢ** 責任者 鎌田真弓 (名古屋商科大学)

テーマ 非国家主体によるセキュリティー・ガバナンスの可能性—アジアとアフリカの視  
点から

司会 塩原良和 (慶應義塾大学)

報告 重政公一 (関西学院大学)

「アジア太平洋地域におけるトラック 2 チャンネルによるセキュリティー・ガバ  
ナンスの構築—ASEAN-ISIS、CSCAP を中心に」

山根達郎 (広島大学)

「『国家の失敗』におけるセキュリティー・ガバナンスの構築—アフリカの事例を中



心に」

討論 古川浩司 (中京大学)

**C-10 ジェンダー** 責任者 磯崎典世 (学習院大学)

テーマ ジェンダーの国際政治

司会 磯崎典世 (学習院大学)

報告 竹中千春 (立教大学)

「女盗賊プーランと女性州首相マヤワティー—現代インドの暴力と民主主義」

富田晶子 (日本貿易振興機構)

「女性の政治的エンパワーメント測定に関する一考察—新 GEM 指標作成を通じて」

討論 田村慶子 (北九州市立大学)

磯崎典世 (学習院大学)

◆ 10月31日 (日)

分科会セッションD (9:30~11:00)

**D-1 東アジア国際政治史Ⅲ** 責任者 家近亮子 (敬愛大学)

テーマ 1940年代後半の中国をめぐる国際関係

司会 高橋伸夫 (慶應義塾大学)

報告 林大輔 (慶應義塾大学)

「米中・英中友好通商航海条約交渉、1945-1948年—在華権益をめぐる英米の経済外交」

杜崎群傑 (中央大学)

「建国期中国共産党の国際的正当性確保過程—1947-1949年の中国国内政治における中ソ関係の影響を中心に」

討論: 松村史紀 (大阪国際大学)

高橋伸夫 (慶應義塾大学)

**D-2 中東Ⅰ** 責任者 松永泰行 (東京外国語大学)

テーマ 中東和平とパレスチナ政治の動態

司会 松永泰行 (東京外国語大学)

報告 辻田俊哉 (大阪大学)

「非対称紛争の管理問題と中東和平プロセスの行き詰まり」

清水雅子 (上智大学)

「パレスチナの社会変動とハマースの包括政党化」

錦田愛子 (東京外国語大学)

「第一次インテリファードにおけるパレスチナ指導部の動態とエリート・大衆関係」

討論 立山良司（防衛大学校）

**D-3 国際統合** 責任者 児玉昌己（久留米大学）

テーマ 自由論題

司会 児玉昌己（久留米大学）

報告 原田徹（駒澤女子大学）

「経済統合のあり方に対するヨーロッパの政治的妥協バランスの持続性と変容—EUのリスボン戦略の再検討と次期戦略構築プロセスの動向を通じて」

Min Shu [舒旻]（早稲田大学）

“The Clash between Nationalism and Regionalism : Comparing France’s Referendum on the Constitutional Treaty and China’s Protest against Japanese history textbook”

討論 なし（フロアーとの意見交換）

**D-4 安全保障Ⅲ** 責任者 石川卓（防衛大学校）

テーマ インドの安全保障政策

司会 伊藤融（防衛大学校）

報告 溜和敏（中央大学）

「冷戦後インドの安全保障政策における国内政治要因—核政策を事例に」  
清田智子（拓殖大学）

「インドの兵器国産化戦略—『自助』の確立と第3層国家からの脱却？」

討論 伊豆山真理（防衛研究所）

伊藤融（防衛大学校）

## 分科会セッションD・E（9：30～12：45）

**D・E-1 日本外交史Ⅱ** 責任者 庄司潤一郎（防衛研究所）

テーマ 戦後日米関係の諸相

司会 庄司潤一郎（防衛研究所）

報告 吉田真吾（日本学術振興会）

「安保改定とSCCの設置—1955—1960年」

千々和泰明（防衛研究所）

「戦後日米関係における外交官の役割—駐米大使・駐日大使を中心に」

畑野勇（海洋政策研究財団）

「日本外交史における軍事技術の役割—技術移転を通じた同盟関係の形成」  
討論 北岡伸一（東京大学）

**D・E-2 アメリカ政治外交Ⅲ** 責任者 菅英輝（西南女学院大学）

テーマ アメリカ合衆国とベトナム戦争

司会 藤本博（南山大学）

報告 佐藤 真千子（静岡県立大学）

「フリーダム・ハウスとベトナム戦争—ジョンソン政権期を中心に」

水本義彦（二松学舎大学）

「ベトナム和平交渉とラオス、1969—1973」

手賀裕輔（慶應義塾大学）

「米中ソ戦略トライアングルとベトナム和平交渉(1971—1973)—ニクソン政権の和平構想をめぐる論争の再検討」

討論 森聡（法政大学）

梅崎透（フェリス女学院大学）

**D・E-3 ラテンアメリカ** 責任者 内田みどり（和歌山大学）

テーマ ブラジル—「ルーラ外交」8年の軌跡と検証

司会 内田みどり（和歌山大学）

報告 子安昭子（上智大学）

「対先進国外交—米国を中心に」

堀坂浩太郎（上智大学）

「南南外交—IBSA とメルコスール」

西脇靖洋（上智大学）

「文化圏外交—CPLP（ポルトガル語諸国共同体）を中心に」

舛方周一郎（上智大学）

「環境外交—気候変動をめぐる対応の変化」

討論 内田みどり（和歌山大学）

**D・E-4 国際政治経済Ⅲ** 責任者 山田敦（一橋大学）

テーマ 対外経済政策の新たな分析アプローチ

司会 山田敦（一橋大学）

報告 宇田川光弘（上智大学）

「国内政治の開発援助政策に与える影響—日本の政権交代からの考察」

鈴木一敏（広島大学）

「国際交渉における国内制度と取扱レベル—日米構造協議の分析」

籠谷公司 (Trinity College Dublin)

「Signaling, Trade, and Alliance Commitment in Crisis」

田巻宏将 (群馬県立高崎商業高等学校)

「ASEAN+3 の金融協力—アイデアの制度化の視点から」

増永真 (東京大学)

「為替市場と国家—構成主義的視点による日米通貨交渉の事例研究」

討論 栗栖薫子 (神戸大学)

大庭三枝 (東京理科大学)

**D・E-5 環境** 責任者 阪口功 (学習院大学)

テーマ 気候変動ガバナンスの新展開

司会 阪口功 (学習院大学)

報告 石井敦 (東北大学)、(共同執筆者: オルフ・ラングヘレ オルフ[スタヴァンガー大学])

「政策統合に向けて—日本とノルウェーにおける炭素隔離技術政策の評価と比較分析」

柏木志保 (筑波大学)

「持続可能な社会構築に向けたガバナンスと市民社会に関する考察—フィリピン 3 都市における廃棄物処理政策を事例として」

鄭方婷 (東京大学)

『パリ・ロードマップ』から『コペンハーゲン合意』へ—気候変動をめぐる国際交渉と国連プロセスに関する検討」

討論 田村堅太郎 (地球環境戦略研究機関)

松本泰子 (京都大学)

山田高敬 (首都大学東京)

**D・E-6 若手研究者・院生研究会コーカス** 責任者 三牧聖子 (早稲田大学)

テーマ 世界政治における秩序とその諸相

司会 白川俊介 (九州大学)

報告 池上大祐 (久留米大学)

「太平洋島嶼地域のなかのアメリカ—米軍基地と植民地主義をめぐる」

千知岩正継 (北九州市立大学)

「世界秩序における『正当な権威』の条件—国連安保理 VS 『民主主義諸国の協調』」

渡部淳 (北海道文教大学)

「世界政治における権力・権威の私化と世界秩序—私的勢力によるグローバルな寡占の批判的検討」

五十嵐元道 (北海道大学)

「平和構築の批判的アプローチと、その世界秩序への示唆」  
討論 菅英輝（西南女学院大学）  
山田哲也（南山大学）  
勝間田弘（早稲田大学）

#### 分科会セッションE（11：15～12：45）

**E-1 中東Ⅱ・東南アジアⅡ** 責任者 松永泰行（東京外国語大学）・高橋正樹（新潟国際情報大学）

テーマ 路上抗議行動と民主政治

司会 酒井啓子（東京外国語大学）

報告 松永泰行（東京外国語大学）

「公的主張の政治と政治変動—概観とイランの緑運動」

玉田芳史（京都大学）

「黄シャツ vs 赤シャツの街頭政治—選挙政治の否定と不安定」

討論 酒井啓子（東京外国語大学）

高橋正樹（新潟国際情報大学）

**E-2 安全保障Ⅳ** 責任者 石川卓（防衛大学校）

テーマ 紛争予防と安定化

司会 宮岡勲（慶應義塾大学）

報告 山本真智子（在ベルギー日本国大使館専門調査員）

「NATOの『予防外交』—2010年戦略概念の策定議論を巡る考察」

青井千由紀（青山学院大学）

「安定化活動—成功の条件としての正当性」

討論 宮岡勲（慶應義塾大学）

小林正英（尚美学園大学）

**E-3 国際交流** 責任者 牧田東一（桜美林大学）

テーマ 敗戦国の国際文化交流

司会 平野健一郎（国立公文書館アジア歴史資料センター）

報告 川村陶子（成蹊大学）

「冷戦期西ドイツの対外文化政策—「外交の第三の柱」の形成」

浅野豊美（中京大学）

「戦後日本の国民再統合と『贖罪』をめぐる対外文化政策—失われた地域と彷徨う記憶」

討論 篠原初枝（早稲田大学）  
渡辺靖（慶應義塾大学）

**E-4 国連研究** 責任者 星野俊也（大阪大学）

テーマ 国連研究の新潮流

司会 星野俊也（大阪大学）

報告 大庭弘継（南山大学）

「保護する責任に潜む陥穽—PKOの現場というブラックボックス」

真嶋麻子（津田塾大学）

「グアテマラにおける『現地化』政策からみた国連開発計画（UNDP）」

討論 星野俊也（大阪大学）